



広 報

ひかしりゅ

平成4年10月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

1992 10

No 451



実りの秋

昨年の稲作は七月中旬から八月上旬の低温と日照不足、さらに台風十九号の被害で作況指数九〇の「著しい不良」となりました。

今年は空梅雨による好天で分けつが盛んになったのをはじめ、イモチ病も少なく順調に推移し、作況指数一〇二の「やや良」で久しぶりの豊作が期待されています。

稲刈りは今が最盛期。天気の良い日は家族総出で収穫作業に汗を流す農家も多くみられ、バインダーをにぎる手にも一段と力がこもる「実りの秋」となりました。

(写真は九月二十日館合新田にて撮影)

★主な内容

- 議会定例会……………2～5
- 平成3年度各会計決算……………6～7
- 生涯スポーツ座談会……………8～9
- 町民運動会……………10～11
- 交通死亡事故ゼロ1,000日達成……………12
- 佐藤アキノさん 101歳ほか……………13
- 永慶保育園にお客さんほか……………14
- まちのたからものほか……………15
- トピックス……………16～17
- みんなの広場……………18～19
- 郷土の野草ほか……………20

9月定例会 議 会

行政報告

今年 は 豊 作 を 期 待

町議会九月定例会が九月九日から二十二日までの十四日間の会期で開かれ、阿部町長が行政報告、四氏が一般質問を行ったほか平成四年度一般会計補正予算案など七議案を可決、平成三年度一般会計及び特別会計決算認定案を承認し閉会しました。

行政報告、一般質問、議案の概要をお知らせします。

十七・三坪になっています。

今年度から開設いたしました農業技術センターは、稲作の講習会を五回実施し延受講者二百三十人となっております。畑作でも農協との連携を密にし、畑作農家の巡回指導や、町実験農場での試作を実施しています。

心配される家畜市場の動向は、七月平均価格は三十一万円、八月の平均価格は三十二万七千円で、これを前年度同期と比較すると七月で六万七千円、

工事が順調に進行中であり、舟木から畑村間は十二月中には供用開始される見通しです。懸案の久保・板戸間は早期に整備するよう要望中であり、今年度中に測量設計ができるよう折衝中であります。

県道仁賀保矢島館合線は、館合堀切橋から五海保間のルートは測量作業が進められており、須郷田地内の改良済の道路も五百メートルほど舗装工事が行われる予定です。

県道羽後向田館合線の道路整備は、関係者の了解を得て、百四十メートルが整備される予定でしたが、追加予算配分があり三百二十メートルくらい整備できる見通しになりました。

里道整備は今月より整備に着手するための測量調査を実施しており、今後三年間で整備を完了したいと考えております。

大森町、大内町、本町の三町につながる矢走林道は昭和六十年から整備を行い、延長七千三百四十九メートル、事業費五億二千八百六十万円（本町分延長三千三百六十メートル、事業費二億四千四百四十万円）の予定で全事業が今年度竣工することになりました。竣工祝賀会は十月十五日に本町で行う予定です。

茂沢から雄物川町にかけて、両町で林道を開設する可能性について県に働きかけているところですが、要望を取り上げていただくために両町にまたがる三ツ森山の名をとり、三ツ森山林道開設促進期成同盟会を作ることになりました。

作況指数一〇二の『やや良』

稲作の作況状況は、県内の作況指数が一〇二の『やや良』、本町でも一〇二の『やや良』となっており、今年は特に地域差、品種間差も少なく久しぶりの豊作を期待しております。

航空防除は八月二日、十二日の二回実施し、面積はいずれも三百三十畝で、前年より二十畝減少しております。

転作関係は目標面積二百十九畝に対し、実施面積は二百五十七畝で達成率は百

矢走林道が完成

国道一〇七号奥ヶ沢工区は、現在トンネル工事、道路改良工事、橋梁整備

した。

全天候型多目的運動広場（屋根付）は、本体建築工事は先の臨時議会で議決をいただいておりますが、その後機械設備工事が千四百五十七万円で横手水道工業株式会社が、電気工事は千七百七十四万円で日本海電気工事株式会社がそれぞれ落札しております。また敷地造成工事は九百六十八万円で株式会社大沼組が落札しており約八十％の進捗率であります。

次に公営住宅の用地造成工事は、百八十五万四千円で株式会社大沼組が落札しております。

永久の死亡事故ゼロを祈念

八月五日、本荘市公園前広場で郡市消防訓練大会が行われ、本町消防団が総合優勝を飾っております。

九月七日をもって交通死亡事故ゼロ千日が達成されました。この記録は町民各層が一体となって効果的な諸施策を推進されたご努力の賜であり、心から感謝申し上げます。九月八日には町交通安全町民大会が行われ、永久に死亡事故ゼロの日が続くように祈念しました。

つぎに各種の検診結果を申し上げます。基本健康診査は対象者が三千八百九十六人に対して受診者が二千七百三十人で受診率が七十％、厄年の人間ドックは対象者が百七十九人に対して受診者が九十六人で受診率が五十四％、

結核検診は対象者が三千四百人に対して受診者が二千四百九人で受診率が七十％、大腸ガン検診は対象者が三千二百人に対して受診者が六百六十一人で受診率が二十一％、胃検診は対象者が二千八百人に対して受診者が九百四十四人で受診率が三十三％となっております。

広域ゴミ処理施設に着手

本荘由利広域清掃センターゴミ処理施設の入札の結果、四十二億百三十七万円で日本鋼管株式会社が落札し、八月二十七日に関係者が出席し起工式が行われました。この施設は三ヶ年の継続事業で行われ、平成六年度完成予定となっております。本町分の負担は、一億六千三百五十五万二千円で、十七年間で償還し、平成二十一年度で償還が完了します。

採石権設定に合意

本年一月に、東由利砕石株式会社から採石権の設定の陳情を受けて、三月議会で採択となりました。その後、板戸地区に埋蔵する採石の問題は五海保・山崎の各組合の合意が得られ、同社との採石権設定の契約をしたいと考えております。

税評価替えで配慮

固定資産税は、平成六年度の評価替

作業に向けて準備を進めておりますが、今度の評価替えでは、宅地について不動産鑑定士が評価する「地下公示価格」を基準として、その基準額の七十％を評価額とすることになりました。そのため全国的には、二から三倍の伸びになると見込まれ、相当の緩和措置が図られることになっております。本町の場合も宅地で一・五倍の上昇が見込まれ



順調に進む稲刈り作業

ておりますが、相当の緩和措置を図り、税負担が急激に多くならないように配慮されることになっております。

宮の前遺跡に竪穴住居跡

旧住吉小プールを利用している「町民プール」は、七月二十六日から九月三日まで実施しました。この間好天に恵まれた事もあって、利用者は延べ八百三十五人となっております。

二十一世紀のための「心ふれあう交流を通して未来を開く友情を築く」ことを目的とした十六人の韓国青年教師団が七月十八日から二十一日まで、三泊四日の日程で本町十六家庭にホームステイされました。本町の自然の美しさ、人情味溢れるもてなしに大変な感激をしておりました。町内の小中学校も訪問されましたが、子供達の国際化感覚にも非常によい影響を与えてくれたものと思います。また、ホームステイを引き受けて下さいました各家庭に対し厚くお礼申し上げます。

宮の前遺跡の発掘調査を六月一日から進めてきましたが、八月十日で発掘調査が終わりました。その中の大部分が縄文時代晩期の遺物でありましたが、平安時代の土師器や竪穴住居跡なども確認されております。今後は出土品の洗浄、注記と調査報告書作成に向けて作業を進めることになっております。

学校週五日制が九月の第二土曜日から実施される事になりました。近年の社会変化に伴って子供達の生活環境にも変化があり、自然体験や社会体験が著しく減少しております。その中で自ら学ぶ意欲と主体的に考えて判断する能力を養うための学校週五日制であります。本町でも八月二十八日に学校週五日制推進委員会を設置して対応を進めているところであります。また、九月五日に連合PTA研究集会が行われ、学校週五日制について活発な議論が交わされております。

四氏が環境問題などを質問

九月九日に行われた一般質問では、四氏が環境問題などを町長にただしました。概要は次のとおりです。

問 敬老会などに福祉バスのよりきめ細かな運行を

答 現在町では、福祉バスと健康号があるが、全地域を回るにはどうしても時間の制約上無理がある。しかし、このままで良いとは考えていないので、いろいろな意見を参考に検討したい。

問 八塩山頂に休憩所を設置できないか

答 八塩いこいの森全体計画の中で考えて行きたい。地区の方々とも相談して自然環境問題も考慮しながら検討していきたい。

問 新農政プランへの考えは

答 新農政プランは、国民の合意を得ながら意欲ある若者の育成を目的としたものである。また、いろいろな意見を出す上でのたたき台とも理解している。これらを踏まえて、わが町の対策について考えていきたい。

問 町の老人保健福祉計画への対応は

答 平成五年九月までに、町の計画を県に提出する事になっている。現在庁舎内に作業部会を設け、基本調査のための説明会を八月に行っている。今後は民生児童委員や医師、福祉事務所、保健所の方々の協力も得、計画策定し

ていきたい。

問 下水道が完成するまでの高瀬川の浄化対策は

答 山柴水明の里づくりを目指しているので、いろいろな情報収集をして検討していきたい。河川愛護協会を七月に設立しているので、川をきれいにする運動を町全体で展開していきたい。

問 民有林の振興対策は

答 造林、間伐、作業道の開設など森林組合を事業主体にしていろいろな事業を行っている。農林業者の育成のためにも森林組合とも協議のうえ、より良い施策を検討していきたい。

問 和牛の肥育研修の推進を

答 あきたこまちと由利牛の里のためにも肥育事業には積極的に取り組まなければならぬ。研修制度もつくり、意欲のある農家を育成していきたい。まず肥育技術を身につけ、研修終了後の施設面などの問題は町でできるだけの援助をする考えである。

る。

問 学校週五日制への対応状況は

答 これからの人間に最も求められる自ら考え、実行する人間教育を目的にした制度である。このための学校週五日制推進協議会を八月に設置しており、地域教育の充実にむけた施策等について研究していきたい。

問 文化財保護条例制定後の状況は

答 現在町指定の文化財はまだない。指定にあたっては、しっかりした根拠に基づき、検討していきたい。今月



東光苑で介護を受けるお年寄り



農林業者の育成が課題（写真・町造林作業員）

下旬に審議委員会を開いて、具体的なものを指定する考えである。

問 里道の早期整備を望む

答 公共性や地区の状況を勘案して計画的に整備していきたい。また町単独事業だけでなく、補助事業も取り入れて積極的に実施していきたい。

問 清掃美化と空カン回収の徹底を

答 年二回町内一斉清掃を行い、空カンなどの回収を行っているが、大変な量である。空カンの再利用なども検討していかなければならないが、空カン捨てない自覚を持たなければならぬ



青年会も空カン清掃に協力

いと考える。

問 館合地域に水の補給路を

答 昨年のような大火の場合は、防火

教育委員に小松氏

九月定例議会で可決した主な議案は次のとおりです。

教育委員の任命に同意

任期満了に伴う教育委員に、小松順之助氏（中通・六十七歳・新任）を選任することに同意しました。



小松順之助氏

選挙管理委員四名を決定

任期満了による選挙管理委員に大庭喜右衛門氏（舟木・六十三歳・再任）、嶽石文男氏（五海保・六十六歳・新任）、佐藤文十郎氏（黒瀬・六十歳・新任）、畠山昭雄氏（蔵・五十五歳・新任）を選任しました。

また同補充員に小野厚氏（寺田・六十二歳・新任）、大塚トシ氏（板戸・六十五歳・新任）、畠山秀夫氏（袖山・五十四歳・新任）、阿部涼雄氏（桂台・六十三歳・新任）の四名を選任しました。

水槽の水では足りず高瀬川や新沢川から水を引いたり、大変苦労したことを聞いている。バイパス工事と合わせたかたちで、水路の整備や河川への取り付け道路を検討していきたい。

平成三年度各会計決算を認定

九月二十二日の本会議で平成三年度一般会計及び七つの各特別会計の決算が認定されました。同決算の審査結果を畠山作四郎総務常任委員長は「各分野の事業とも、町民の要望に答えながら、必要に応じ積極的に大型事業を組み入れ、その効果を上げているものと認めた。財政運営も堅実な予算執行に努めたことを高く評価する」としなが

小松教育委員長が勇退



勇退された小松氏

二十年間に多大な功績

小松昌樹教育委員長（八日町・六十九歳）が、任期満了となる九月三十日で教育委員を勇退されました。

らも「人口の減少、年々進む高齢化、農畜産物の価格の低迷などいずれも厳しい現実に直面しており、これらを直視しながら将来に向けた創造的な行政施策の展開を期待する」と報告しました。

歩道用除雪機などに一億七千万円余り追加

平成四年度一般会計に一億七千二百八十一万一千円を追加し、総額三十七億五千四百八十三万二千円となりました。主な内容は、歩道用除雪機の購入に千七百九十二万円、ディーサービスセンターの敷地造成に百二十五万円、土地開発基金に二千七百万円、地域福祉基金に五千二百万円の積み増しなどとなっています。

小松氏は、昭和四十七年十月一日に教育委員に選任され、昭和五十年十月一日には委員長職務代行、昭和六十二年十月二十日から教育委員長を勤められました。

九月三十日の任期でちょうど二十年になることから、勇退を決意しました。

この間、小学校の統合や、町教育研究所の設置など、教育行政全般にわたり多大な功績を残しました。大変ご苦労様でした。



史上最高の建設事業

平成三年度の決算が九月定例議会で認定されました。

町づくりの基幹をなす一般会計は収入が三十九億八千八百四十万八千円、歳出が三十八億五千二百八十六万四千円で差し引き一億三千五百五十四万四千円となっています。ただし、この差し引き額の中にはやむを得ない事情により翌年度に繰り越して行う事業も含まれており、これを除く差し引き額は一億二千七百四十一万一千円となり、これが実質の繰越額となります。

歳出の中で一番大きな割合を占める農林水産業費は、直接生活に関連する町道、農林道などの道路整備が主な経費です。また総務費は地域振興基金、土地開発基金などの積立金が三億六千七百万円余りあり大きな割合を占めています。

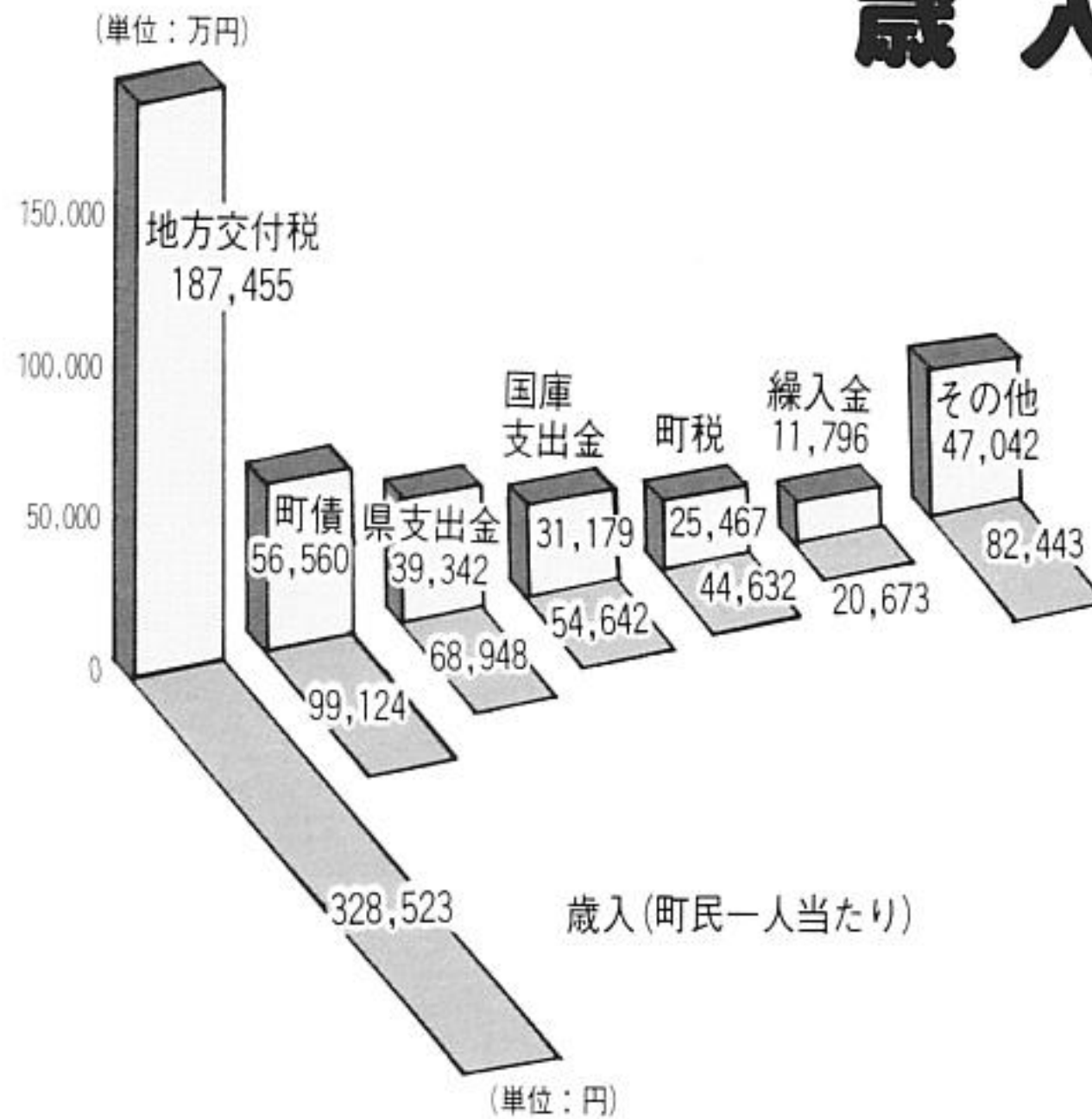
また、特殊な事情などの災害復旧費を除く中で大きな伸びを示しているのが教育費です。これは、八塩小学校プール建設、台山グラウンド整備、野球場ナイター照明整備などの建設事業によるものです。

全体的な分析によると三年度の普通建設事業は十三億八千四十一万二千円となり「建設事業ラッシュ」と言われた平成元年の十二億九千九百六十四万四千円を八千万円余り上回る史上最高の建設事業が行われた事になります。

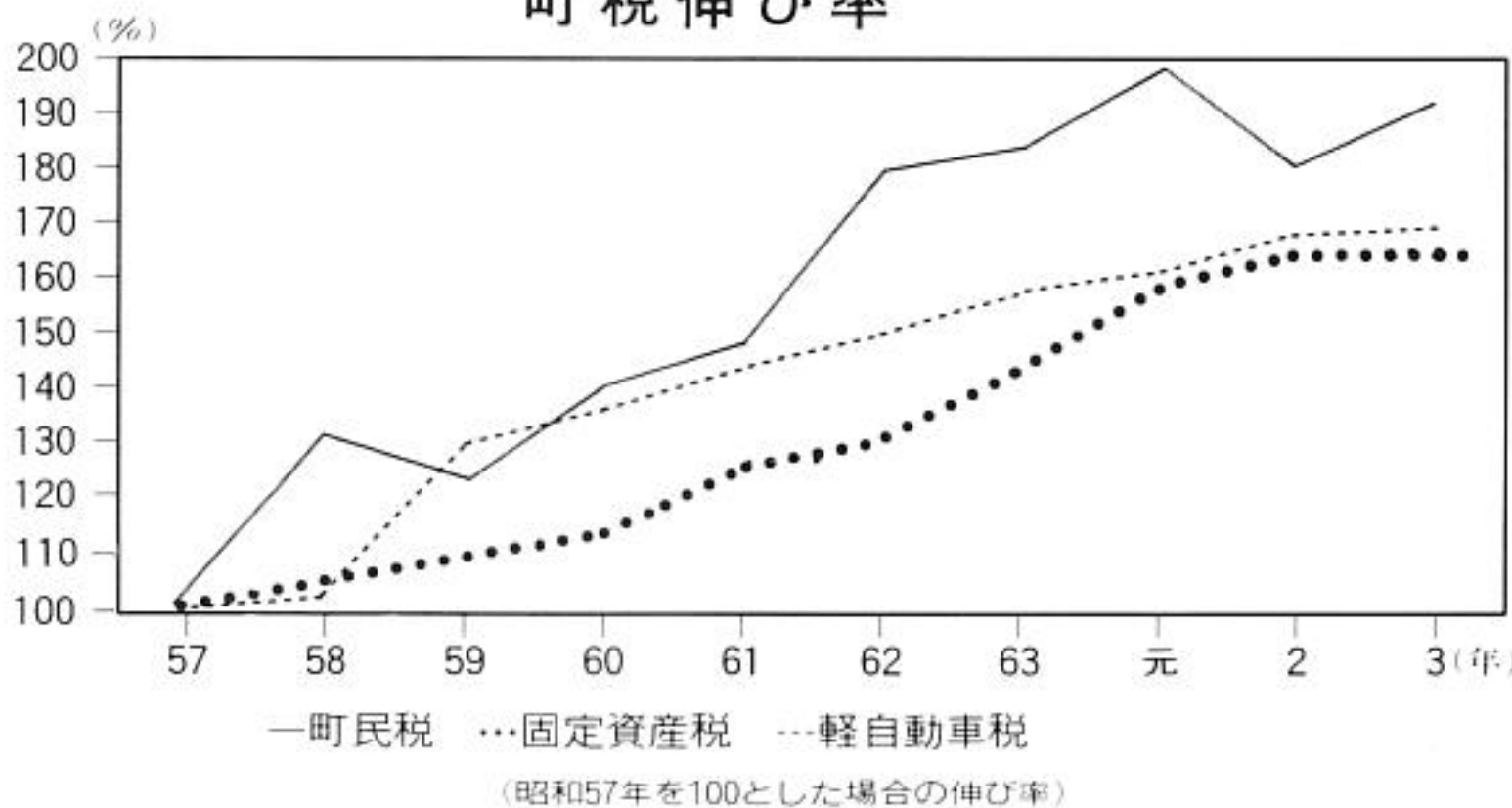
《収入》		(単位：千円)		
項目	平成3年度	平成2年度	比較(増減率)	
町税	254,666	248,026	2.7	
地方譲与税	68,545	65,407	4.8	
利子割交付金	9,390	7,718	21.7	
自動車取得税交付金	33,355	30,166	10.6	
地方交付税	1,874,549	1,795,322	4.4	
交通安全対策特別交付金	1,423	1,250	13.8	
分担金及び負担金	44,749	53,147	△ 15.8	
使用料及び手数料	8,791	8,427	4.3	
国庫支出金	311,789	225,635	38.2	
県支出金	393,420	372,797	5.5	
財産収入	87,691	95,601	△ 8.3	
寄付金	0	550	△ 100.0	
繰入金	117,956	161,617	△ 27.0	
繰越金	147,664	183,097	△ 19.4	
諸収入	68,820	83,154	△ 17.2	
町債	565,600	263,300	114.8	
合計	3,988,408	3,595,214	10.9	

《支出》		平成3年度	平成2年度	比較(増減率)
議会費	73,858	67,025	10.2	
総務費	759,291	760,778	△ 0.2	
民生費	212,032	171,801	23.4	
衛生費	160,465	180,441	△ 11.1	
労働費	7,030	34,103	△ 79.4	
農林水産業費	852,184	731,573	16.5	
商工費	11,248	32,629	△ 65.5	
土木費	438,020	384,893	13.8	
消防費	143,950	125,651	14.6	
教育費	484,432	360,746	34.3	
災害復旧費	227,968	129,509	76.0	
公債費	459,791	450,096	2.2	
諸支出金	22,595	18,305	23.4	
予備費	—	—	—	
合計	3,852,864	3,447,550	11.8	

歳入



町税伸び率



主な建設事業の状況

補助事業

(単位：千円)

事業名	事業費	事業の概要
団体営農道整備事業 若林地区	24,253	改良L=257m・W=4.0(5.0)m 舗装L=862m
若林地区	5,265	用地補償・路盤工L=100m
坪倉地区	26,260	舗装L=1055m・W=4.0(5.0)m
鞍骨地区	23,634	舗装L=1190m・W=4.0(5.0)m
鞍骨地区	17,385	改良L=240m・W=4.0(5.0)m
杉森地区	22,665	舗装L=1501m・W=3.5(4.5)m
アクト地区	8,080	測量試験費、用地補償費
特殊改良(指平・大琴)	20,205	改良L=676m・W=3.0(4.0)m
農村総合整備モデル事業 防火水槽整備	11,934	黒瀬、袖山、宮ノ前、岩崎各1基
明通線舗装	2,396	L=159m・W=4.0(5.0)m
八日町線改良	3,340	L=190m・W=4.0(5.0)m
稲子沢線改良	2,213	L=132m・W=4.0(5.0)m
ザッコ又線改良舗装	25,927	改良L=95m・ 舗装L=100m・W=3.0(4.0)m
袖山線改良舗装	6,732	改良・舗装L=97m・W=3.0(4.0)m
島田線改良舗装	7,160	舗装L=153m・W=4.0(5.0)m
大沢線改良	6,712	改良L=205m・W=3.0(4.0)m
カンナ平線改良	22,769	改良L=432m・W=4.0(5.0)m
農業排水台山線	11,716	L=472m
農業排水山崎線	19,668	L=914m
集落排水新町線	8,099	L=238m
集落排水蔵線	991	L=64m
寺田地区農村公園	16,530	A=2400㎡
蔵上里線雪寒道路整備事業	13,000	防雪柵L=155m
須郷田跡見坂線舗装新設事業	48,434	舗装L=530m・W=5.5(11.0)m
湯出野線雪寒道路整備事業	14,154	防雪柵L=152m
黒瀬線雪寒道路整備事業	17,000	防雪柵L=200m
島宮線特定交安施設整備事業	81,028	歩道工L=124m 橋梁工L=58m
寺山線県単林道開設事業	17,036	改良L=187m・W=4.0m
林業地域総合整備事業 八塩1分線改良	45,536	改良L=326m・W=4.0m
沢中線改良舗装	48,677	舗装L=1700m・W=4.0m 法面保護工
桧ノ沢線改良	28,496	改良L=557m・W=4.0m
町民運動場整備事業	78,355	整地工A=13,943㎡
八塩小プール建設事業	87,357	A=375㎡
ナイター施設整備事業	70,507	照明塔4基
第三期山村振興特別対策事業 荒沢線開設	24,336	改良L=450m・W=4.0m
消防団活性化総合整備事業	23,486	サイレン吹鳴装置・ホース乾燥塔ほか
合計	891,336	

単独事業

町道八日町線改良	8,007	L=225m・W=4.0(5.0)m
町道日渡線改良舗装	15,395	改良 舗装L=127m・W=5.5(7.0)m
町道笹山線改良	13,142	改良L=274m・W=4.0(5.0)m
町道大谷地線改良舗装	28,959	舗装L=688m・W=4.0(5.0)m 改良L=256m・W=4.0(5.0)m
町道笹山線舗装	5,469	舗装L=274m・W=4.0(5.0)m
町道上ノ山線舗装	5,061	舗装L=200m・W=5.0(7.0)m
町道赤倉線改良	10,851	改良L=380m・W=3.0(4.0)m
町道丑ヶ台線改良舗装	8,108	改良 舗装L=180m・W=3.0(4.0)m
町道上野線舗装	4,704	舗装L=249m・W=4.0(5.0)m
町道上里4号線改良	5,885	改良L=101m・W=3.5(4.0)m
町道板戸茂沢線改良	4,462	排水工L=9m
青少年交流施設建設事業	62,497	W造2階建
林道土場沢線舗装補修	4,143	A=1129㎡
林道メタダレ線側溝整備	2,677	水路工L=350m
林道沢中線付帯工事	2,369	土工1式
橋梁塗装工事(舟木橋)	3,399	塗装1式
橋梁補修工事(山谷橋)	1,730	補修L=21m
黒沢川河川維持	1,269	水路工L=40m
流雪溝ポンプ整備(大琴)	18,821	送水管L=180m・揚水機1式
公用車購入事業(教委)	2,300	ワゴンタイプ
寄宿舎営繕補修	3,736	補修工
里道整備(11カ所)	20,503	舗装工、橋梁工
合計	233,487	

明るく元気の出る町 のために

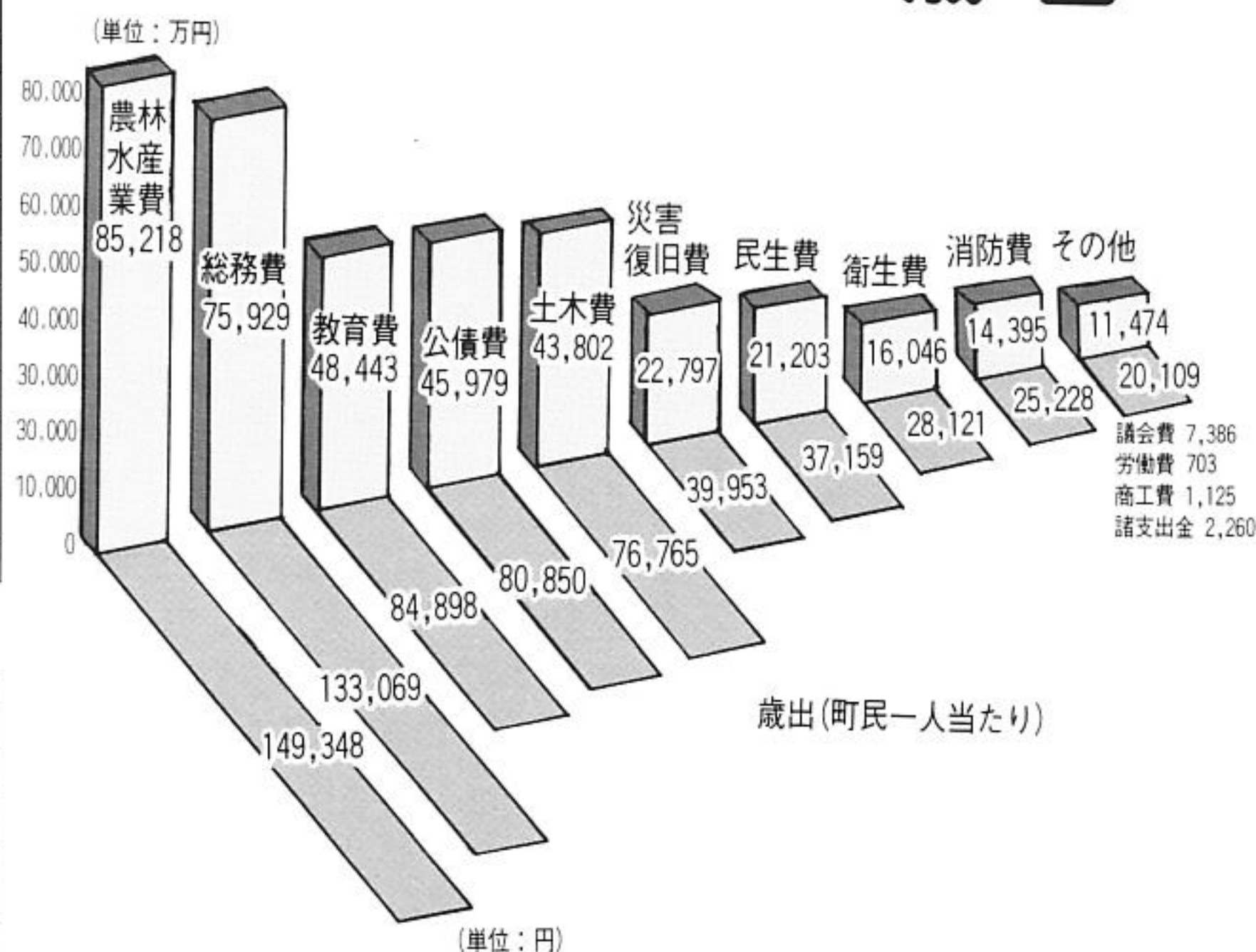
町民1人
当たり **675,500円**

平成3年度一般会計決算

拝見！町の家計簿

(町民一人当たりは平成4年3月末現在の住民基本台帳人口による)

歳出



●特別会計決算の状況

(単位：円)

会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	495,769,808	453,255,184	42,514,624
老人保健医療	366,899,721	372,121,969	△ 5,222,248
黒瀬診療所	2,574,663	2,542,659	32,004
簡易水道	151,586,054	125,117,372	26,468,682
特別養護老人ホーム	230,846,847	150,498,022	80,348,825
大平スキー場	12,287,590	12,221,424	66,166
玉米財産区	2,301,412	175,573	2,125,839
合計	1,262,266,095	1,115,932,203	146,333,892

体育指導委員が語る 本町の生涯スポーツ

座談会

● 公民館行事のスポーツへの手伝いが多いように思います。

● 当初はスポーツ人口の拡大に取り組んでいたが、スポーツが生活の一部に定着するように留意して活動している。

● 各自治会体育係との連絡網をもっと活用し、各行事等の人の集まりを考えていくことも必要だと思



地域のみなさんとの橋わたし

『体育指導委員の役割は?』

スポーツの秋到来、十月十日は体育の日。「いつでもどこでも だれでも」手軽に楽しめるのが生涯スポーツ。そのリーダー役である「体育指導委員」の方々は、本町の生涯スポーツについて、どう考え、活動しているのでしょうか。ご意見を伺ってみました。

▶大庭喜一郎さん(舟木)



▶佐藤謙一さん(大吹川)



▶村上栄志さん(新町)



● 町の規則にあるように年間の体育事業を企画立案し運営するのが任務だと思

● 町民の健康維持やニーズにあったスポーツの指導も大切だと思う。

● 年齢やライフスタイルに応じて参加できるスポーツの普及も必要。

● 「いつでも どこでも だれでも」参加できるニュースポーツの種目が普

及していることを知ってもらう事も大切だと思う。

● 心身共に健康で活力ある生活を営んでいくうえでスポーツはかせないことだと思います。私たちの仕事は地域の人々との橋わたしだと思います。

『本町の生涯スポーツの現状は?』

固定化・高齢化のスポーツ人回

● 体を動かしたいけれども、動かす機会がないという人も多いのではないのでしょうか。

● 体育施設はある程度整備されていると思うが、その利用率が低いし、機能が生かされていない。

● 一番スポーツに親しんでもらいたい、青壮年男子の運動不足があるのではない

● 各種大会の参加者の固定化が進んでいる。高齢者は体にあったスポーツを盛んに行っている。

● 町にどんなスポーツ用具がそろって

▶長谷山博昭さん(上通)



▶佐藤幸輝さん(荻沢)



▶高橋ゆき子さん(館合新田)



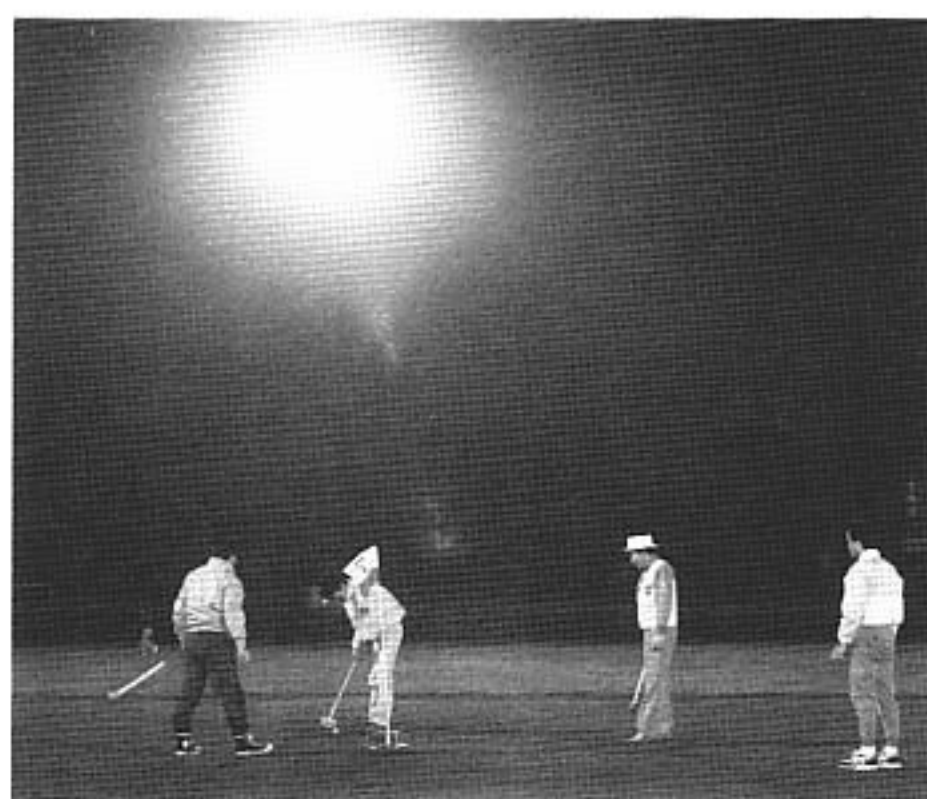
いるのか、又使用方法がわからない人も多いのでは……。

● 老若男女だれでもが楽しめるスポーツが不足しているように思う。

● 今回の町民運動会のように工夫次第でスポーツを通じて楽しい一日を過ごすこともできると思います。

● 町外のスポーツ施設を利用して楽しんでいる人も多いのではない

● 参加者集めに苦労しているのではないのでしょうか。特に二十代の参加が少ないように思う。



ナイターでのスポーツ教室

『現状を踏まえて
問題点の解決策は?』

地区ごとの スポーツ活動が大切

●健康づくりやストレス解消のために町内企業などの協力を得て、スポーツ教室を実施したらいいのではないか。
●各地区の運動会等に、用具をもってニュースポーツの普及を図るのも一つの手ではないか。

●町全体への呼びかけよりも、分館、自治会、企業といったグループ分けしたスポーツの普及を図ったらどうか。
●見るスポーツから出来るスポーツ、参加するスポーツへの移行も大切。

●指導者どうしの連携を密にして活動しなければならぬのでは。

●スポーツ少年団等を通して、子供のころから各種スポーツに親しむような環境づくりも必要。

●各地区ごとに生涯スポーツの推進員を置いたり、年次計画で、用具や施設

を置いたり、年次計画で、用具や施設



▶伊東一夫さん(蔵)



▶阿部和仁さん(岩館)



▶小松良徳さん(山崎)



の整備も大切だと思う。

『今後の活動への意気込みを』

積極的に活動を 展開したい

●体指の任期中に、ターゲットバードゴルフ協会を設立するのが夢です。

●スポーツに対して個性のある町づくりをしたらおもしろいと思う。例えば「ゲートボールの町東由利」とか。町民はもちろん、町外の方にもいろいろな意味で知られる町にしたい。

●事業の立案や企画にも力を入れて、指導者や審判の資格をとるように頑張りたい。

●全町民を対象にした軽スポーツ大会の実施により、生涯スポーツの実施を

を実施により、生涯スポーツの実施を

ゲートボール人口は多いのだから…

(写真・町民ゲートボール大会)



▶長谷山肇さん(石高)



▶石渡恵美さん
(蔵新田)



▶阿部伸喜さん(十二ノ前)

図っていききたい。
●体指のメンバーの一人として、各地域で行うスポーツ活動に対してもどんな協力していききたい。

●わが町はスポーツ施設も充実している、積極的に利用してもらい、台山にいつも歓声が聞こえるようにしたい。

〈県派遣スポーツ主事畑中剛さん〉

現代のスポーツ界は、競技スポーツ(勝利追及型)と、生涯スポーツ(趣味・娯楽型)に大別できるといいます。人間が人間らしい生活をしていくには、運動をし汗を流すことが必要であることは、ほとんどの方が知っておられるはず。と同時に、ほとんどの方が運動不足を感じているのもまた事実です。「いつでも だれでも どこでも 気軽に 楽しめる」生涯スポーツ推進の必要性が叫ばれるわけです。

本来、スポーツとは楽しいものです。強制されたり、義理や人情でやらなければならぬとしたら、これ程無駄な、これ程苦痛なことはないでしょう。

スポーツをしたいと思う人が、したいと思った時にスポーツができる環境作り・スポーツをしたいが、何をどうやったらいいのかわからずにいる人への働きかけ等が、これからの体育指導委員に求められてくるものと思います。



▲堂々の入場行進



◆分館対抗400m リレーは男女とも最後まで大混戦



▲銃剣道は一瞬のスキをねらう！

暑さにも負けずみんなハツスル

第24回町民運動会

第二十四回町民運動会が八月三十日、新装なった台山グラウンドで行われました。ここ二、三年は雨に悩まされていただけに、関係者を心配させましたが、今年は朝からきれいに晴れ上がり、絶好の「運動会びより」になりました。

当日は午前九時から開会式を行い、阿部町長が「新しくなったグラウンドで楽しい一日を過ごしましょう」とあいさつ、続いて蔵自治会の畠山鋼さんが力強く選手宣誓をし、競技に入りました。

今回は、ゲタとスリッパをはきボールをドリブルする「ちぐはぐドリブル」、男女

ペアで男子が膨らました2個の風船を女子がおしりでつぶす「軽く二連発」、小学生の借り物競走「ちよつとはいしやく」、素足にゲタをはいて遠くへ飛ばす「ゲタとぼし」の四つの新種目が登場し、会場は笑いの渦につつまれました。また、昼休みを利用して「お楽しみ抽選会」が行われ、ビデオデッキなど五品が、当選者に手渡されました。

好天に恵まれた事もあって、参加者がいつもより多く、盛り上がった大会になりました。

入賞チーム一覧

(敬称略)

▼総合

①蔵 ②大琴 ③祝沢・茂沢

▼自治会対抗

・スウェーデンリレー

①大琴 ②岩館 ③蔵

・ちぐはぐドリブル

①蔵 ②新処 ③大琴

・クリーン作戦

①祝沢・茂沢 ②蔵 ③横渡

・軽く二連発

①松柴 ②五海保 ③蔵

▼分館対抗

・男子四百メートルリレー

①蔵 ②老方 ③宿

・女子四百メートルリレー

①宿 ②住吉 ③蔵

▼親子三代リレー

①長谷山 光、肇、洋一(石高)

②高橋 新一、春雄、康浩(松柴)

③伊東 知也、一夫、哲也(蔵)



◀おとうさん大ハッスル



▲スウェーデンリレーには町長の姿も…

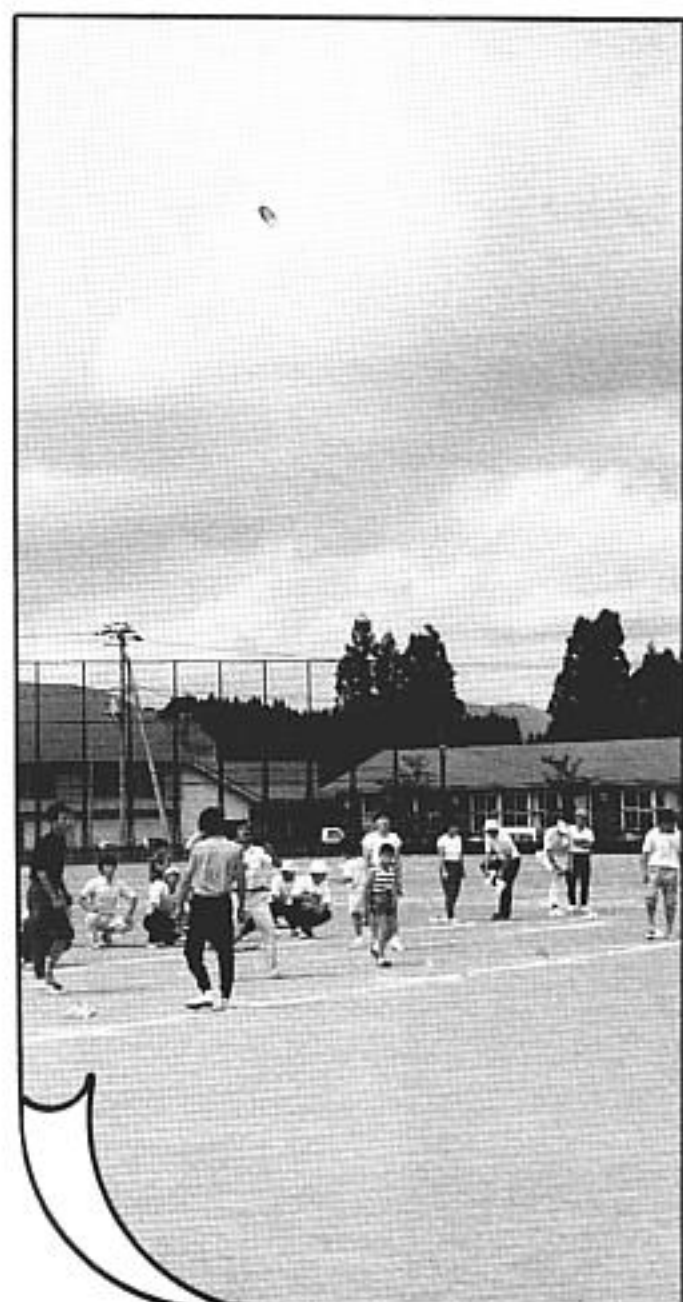


▲あっちのしょーひんもいいなー



▲ガンバレ！とうさん、かあさん
でもこどもはゆっくりおやすみ

ふだんは見れない
顔が
いっぱい！



◀大勢参加したゲタとばし
「おうあぶね！」かんじんのゲタは後方へ



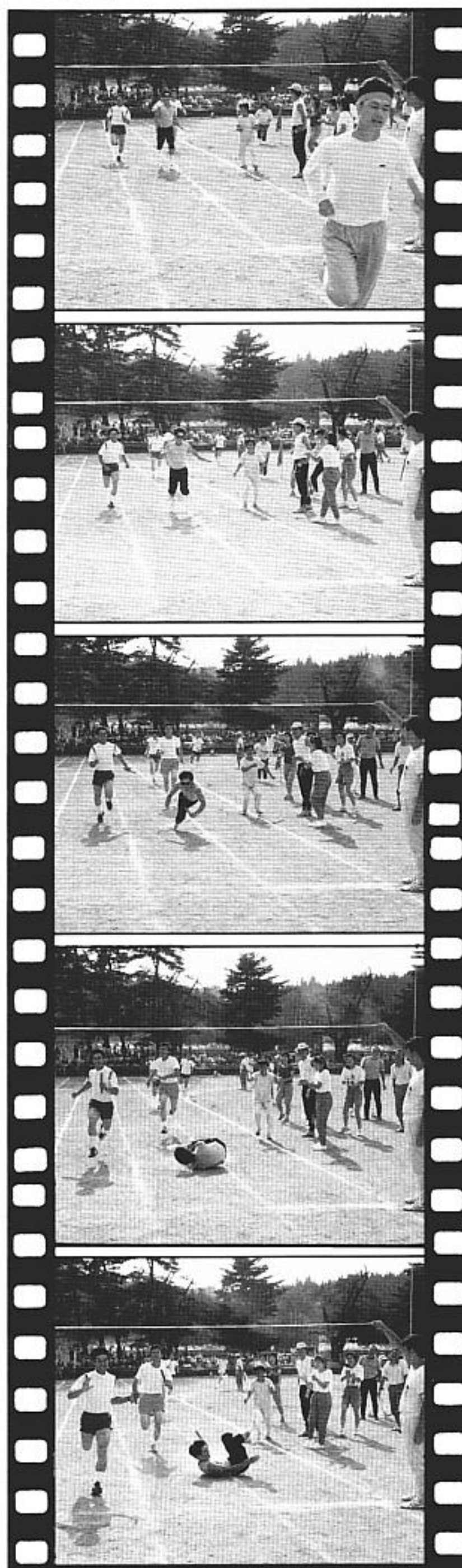
◀総合優勝のトロフィーは蔵自治会に



◀ねえ、これとってもいい？



▲とうさんはやぐ！



9/7に交通死亡事故ゼロ1,000日を達成

永久の死亡事故ゼロを祈念

交通安全東由利町民大会

町の交通死亡事故ゼロ千日が九月七日に達成され、八日に交通安全東由利町民大会が健康増進センターで開かれました。当日は児童からお年寄りまで約六百人が参加し、次の目標の二千日達成に向け誓いを新たにしました。

大会では、県警本部長の賛辞が阿部町長に伝達された後、交通事故防止に取り組んでいる九団体に表彰状が送られました。引き続き阿部町長が「お互いに注意しながら、事故のない町にし、永久に死亡事故ゼロの日が続くように祈念します」とあいさつ。その後、大池幸雄本庄警察署長ら来賓の方々が祝辞を述べました。

交通安全の作文発表では、中学校と



約600人が出席した交通安全町民大会（写真・高瀬小鼓笛隊）

各小学校の代表が交通事故のない明るい町にしたいと訴えました。さらに、児童を代表して柴田和佳子さん（八塩小六年）、町連合青年会の小野進会長、町交通安全母の会の横山福子代表、町老人クラブ連合会の長谷山直助会長がそれぞれ誓いの言葉を述べました。最

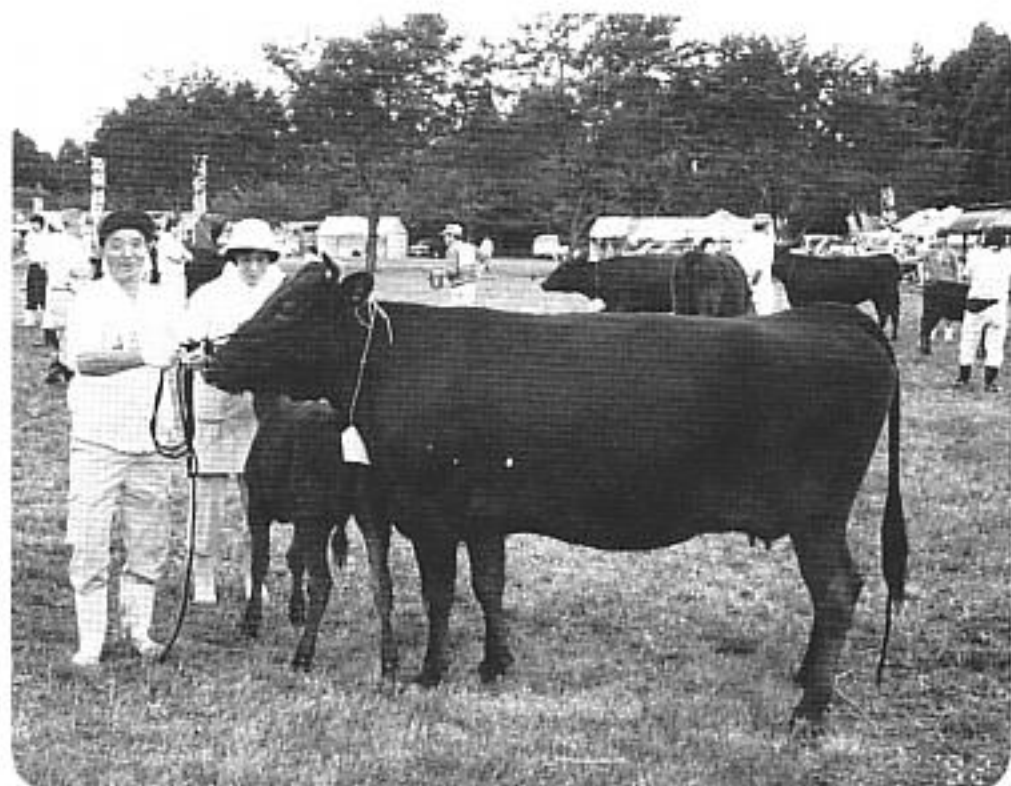
後に、今年成人を迎えた遠藤哲也さん（館西）が「交通死亡事故ゼロ二千日達成のため交通ルールを守ります」と宣言文を読み上げ、交通安全への誓いを新たにしました。式典終了後、高瀬小の鼓笛隊の演奏も披露されました。

県畜産ふくつばき号が優等賞

入賞牛一覽

（敬称略）

第八十一回秋田県畜産共進会が九月四日から六日まで、河辺町の県中央家畜市場で開かれ、本町からは郡畜産共進会で上位入賞を果たした肉用牛九頭、乳用牛三頭の十二頭が出陳されました。その結果、高橋勝美さん（館合新田）飼育のふくつばき号が優等賞を受賞したのをはじめ、一等賞三頭、二等賞三頭、三等賞五頭という結果になりました。入賞牛は次のとおりです。



優等賞を受賞したふくつばき号

出陳者	出陳牛	成績
住所氏名	牛名	区分
住 所 氏 名	牛 名	区 分
館合新田 高橋 勝美	ふくつばき	肉用牛・黒毛和種 成牛（四十八ヵ月以上）
石 高 畠山 洋	くりひめ7	肉用牛・黒毛和種 若牛（二十〜二十三ヵ月）
山 崎 小松 良徳	とちひめ	肉用牛・黒毛和種 若牛（二十四〜二十六ヵ月）
高 屋 小野 武雄	めぐみ	肉用牛・黒毛和種 成牛（二十七〜四十七ヵ月）
館合新田 遠藤 五郎	よしこ	肉用牛・黒毛和種 若牛（二十四〜六ヵ月）
津 沢 佐藤 好男	第7	肉用牛・黒毛和種 若牛（二十〜二十三ヵ月）
島 畑山 克司	パフイロラス パフイロラス プリンセス	乳用牛・ジャージー 一頭（二十四ヵ月以上）
津 沢 佐藤 隆一	ふくたか	肉用牛・黒毛和種 若牛（二十七〜九ヵ月）
宿 小野長兵衛	ふくふじ	肉用牛・黒毛和種 成牛（二十七〜四十七ヵ月）
館合新田 高橋 慶助	きよなお	肉用牛・黒毛和種 成牛（四十八ヵ月以上）
下 吹 小野 武志	スリーファーム セルローバ スカラ	乳用牛・ホルスタイン 種乳牛（三十三ヵ月以上）
舟 木 大庭喜一郎	フライング ランド プリンセス	乳用牛・ホルスタイン 種乳牛（三十三ヵ月以上）
		三等賞
		二等賞
		一等賞
		優等賞

佐藤アキノさん百一歳に

梅津ヤスさんは九十九歳



▼梅津ヤスさん

▲佐藤アキノさん

町一番の長寿者佐藤アキノさん（五海保）が九月二十日、元気に百一歳を迎えられました。

佐藤さんは寝たきりの生活が続いているものの、目、耳ともにしっかりしています。また内臓がとても丈夫で、三度の食事がかかさず食べています。民謡がとても好きで、テレビの民謡番組を楽しみにしているそうです。

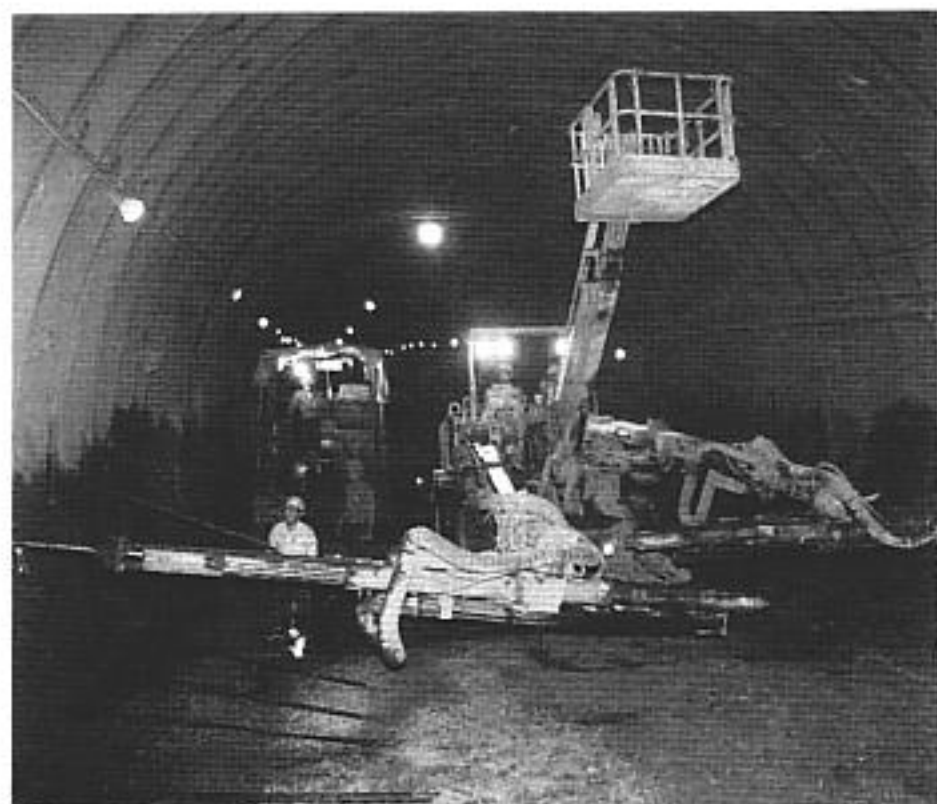
また梅津ヤスさん（大琴）は九月五日で満九十九歳を迎えられました。九月十八日、佐藤さんには県と町から長寿祝金が、梅津さんには県から白寿のお祝いが届けられました。

ますます元気で長寿記録を伸ばしてほしいものです。

中間点を突破

奥ヶ沢1号トンネル(本荘市側)

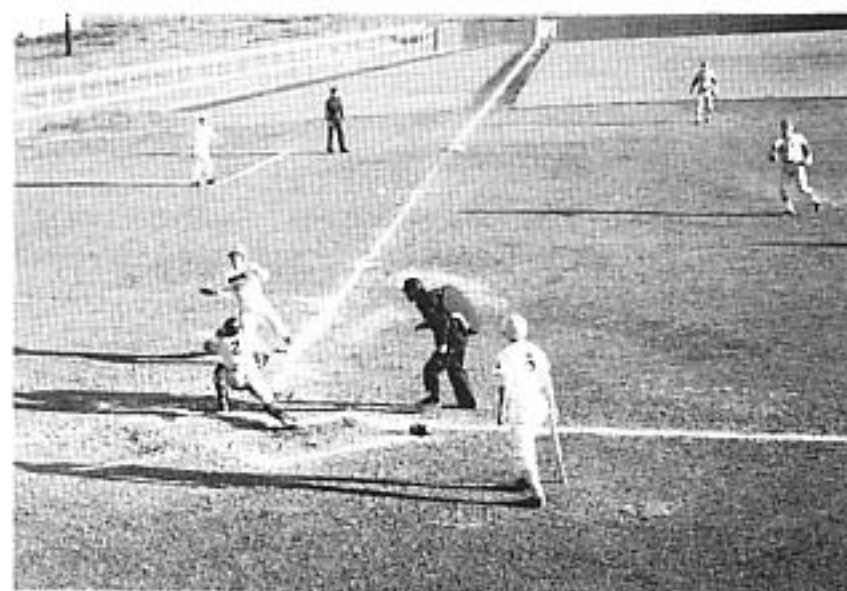
平成二年二月から国道一〇七号奥ヶ沢工区のトンネル工事に着手して以来、無事故、無災害で工事が進められています。昨年六月には延長二百四十八メートルの二号トンネル（東由利町側）が貫通、延長七百五十三メートルの一号トンネル（本荘市側）も掘削延長四百三十メートルと進捗率五十七パーセントに達し、中



順調に工事が進んでいるトンネル工事

間点を突破しました。来春の貫通、平成六年度の完成を目指して工事は急ピッチで進められています。本町の大動脈である国道一〇七号は、本荘市から横手市を通り、岩手県大船渡市を結ぶ路線です。日本海側と太平洋側、また県南部から日本海側に通じる道路として、観光、レジャー、経済面でも大きな役割を果たしています。また高速道路への連絡道としても重要な路線になります。このような意味でも早期の完成が望まれています。

第34回社会人野球大会 ポパイスポーツクラブが初優勝



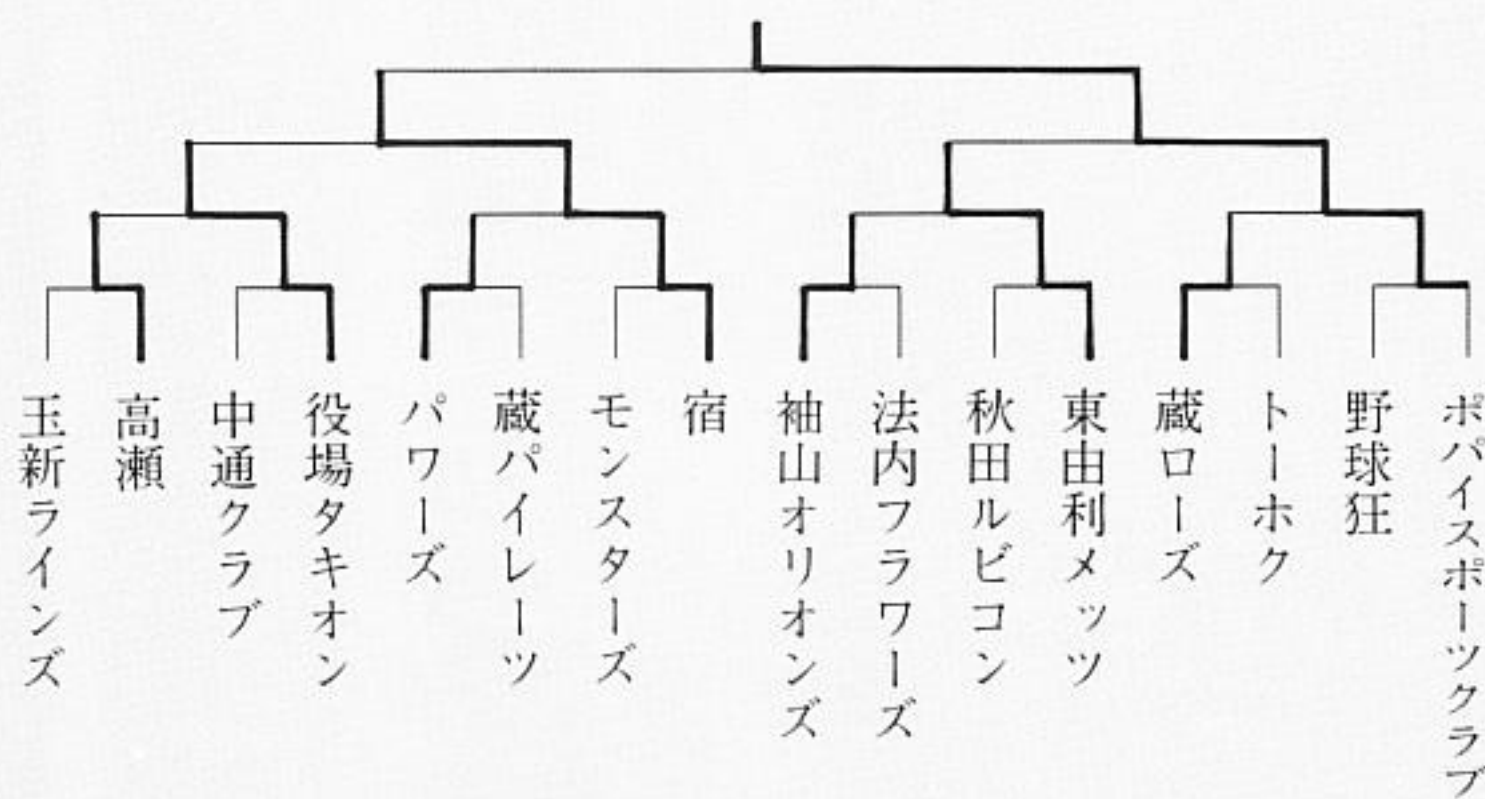
ポパイスポーツクラブと宿チームの決勝戦

ナイター野球とダブル制覇

九月一日から熱戦が繰り広げられていた町野球協会（長沼久男会長）主催の第三十四回社会人野球大会は、九月十六日でナイターによる試合を終了、二十日に準決勝、決勝が勤労者野球場で行われました。

当日は晴天に恵まれ、熱戦が展開されました。決勝戦はナイター野球と同じポパイスポーツクラブと宿チームの対決。試合は初回に宿チームが先制、四回にポパイスポーツクラブが同点に追いつき、その後は緊迫した投手戦を展開し、決勝戦にふさわしく一対一のまま延長戦に突入、延長十回の表、ポパイスポーツクラブが連打などで一挙に三点を入れ、試合を決めました。ポパイスポーツクラブは念願の初優勝を飾るとともに、ナイター野球とダブル制覇となりました。

ポパイスポーツクラブ



永慶保育園に中国からお客さん

熱烈歓迎

県民間保育所協議会の招きで八月二十九日から県内の福祉施設などを視察している中国人一行三人が九月二日、永慶保育園を訪れました。

一行は関鉤衡さん（四二歳）、繆力さん（四五歳）、余華さん（三九歳）の三人。永慶保育園には午前十一時すぎに到着、玄関には「熱烈歓迎」の横断幕が張られ、年長組の園児たちが「鼓笛」を披露して歓迎し、そのほかの園児たちは「ニーハオ」と大きな声で三人を迎え入れました。

その後、三人は園児たちと一緒に「アンパンマン音頭」を踊り、記念撮影。言葉は違っても顔立ちが日本人とそつ



保育園児と「アンパンマン音頭」を踊る三人

くりの中国人とあって、子供たちは、遠来のお客さん」に無邪気にまわりついていました。

一行は九月五日まで県内の施設を見学、六、七日を東京で過ごし、八日に中国へ帰りました。

秋田ルビコン陸上部 奥羽横断駅伝に出場

十月十七日に行われる第三十二回奥羽横断駅伝競争大会に秋田ルビコン陸上部が出場します。本町通過予定時刻はJ・A東由利大琴支所前が十時六分、同玉米支所前が十時二十八分となっています。秋田ルビコン陸上部の根田主将は「本荘・北上間百二十四キロをベストを尽くして走ります。町民のみなさんのご声援をお願いします」と抱負を語ってくれました。



健闘が期待される秋田ルビコン陸上部

お年寄りの多くは、体が不自由になっても住みなれた所で生活する事を望んでおり、福祉施策もこれらを考えて進めて行くことにしています。町でも六十五歳以上の方の生活実態調査を行い平成十一年度を目標に「老人保健福祉計画」を策定する事にしています。

知っていますか

在宅福祉のお手伝い

▼ホームヘルパー派遣事業（家庭奉仕員派遣事業）

寝たきりや一人暮らしの方の入浴のお手伝い、身の回りの世話などのために現在三十五世帯にヘルパーを派遣しています。

▼ショートステイ事業

寝たきりのお年寄りの方の世話をしている家庭の方

が、冠婚葬祭や旅行などでお世話することができなくなったとき、一時的に老人ホームでお世話する制度です。昨年度は延べ四百八十七人の方が利用しています。

▼老人デイサービス事業

老人ホーム等に送迎バスで通所し、お世話する制度ですが、町では現在寝たきりの方十五人が東光苑を利用して入浴などを行っています。平成六年度を目標に毎日利用できる「デイサービスセンター」を設置して、便利にする考えです。



▼老人日常生活用具給付事業

寝たきりのお年寄りの方に、特殊寝台やマットレスなどを支給して、楽にお世話できるようにするための制度です。また一人暮らしの方のために、緊急通報装置の設置も行っています。昨年度は特殊寝台、マットレス六台、緊急通報装置二十六台が使われています。

▼老人等介護手当支給事業

寝たきりになっても障害年金や特別障害者手当をもらえない方に手当を支給しています。（社会福祉協議会では寝たきりの方に紙おむつを給付しています）

▼在宅介護支援センター事業

平成六年度を目標に設置する予定ですが、今まで、お知らせした事業や保健婦の訪問や医療機関との連絡など総合的な保健、福祉サービスを受けられるように支援するための事業です。

ことぶき大学だより

田代福寿会

佐藤文一郎さん(77歳)

七、八年前から約一反歩の畑を借りて小豆の栽培をしています。種まきから収穫まで会員が一生懸命やってくれるので助かっています。とれた小豆を売って会の運営に役立てています。

わが会のもう一つの自慢はゲートボ

まちのたからもの⑤

桜清水



きれいな水が湧き出ている

大吹川の佐藤千代作さん宅前に「桜清水」と呼ばれる清水があります。

このそばの道は県道仁賀保・矢島・館合線で、生駒の殿様が矢島に移り、正保二年(一六四五)本荘六郷侯と村替えが行われ、玉米下村両郷が矢島領となつてから、生活物資・年貢米・二歳駒の競売など交流が多くなりました。桜清水はこうした行きかう人々ののどをうるおしたり、汗をふき語り合ったりする憩いの清水でした。めったに濁ることなく、歴史を知ってる清水です。

ール。春から秋にかけては旧住吉小のグラウンドで練習し、冬は体育館で練習し、年中ゲートボールをしています。東光苑でのゲートボール大会では二年連続優勝することができ会員は大喜びでした。来年も優勝できるように練習しています。

どこの会でも「新規会員の不足」は悩みの種だと思いますが、今は六十歳を過ぎても仕事をもっている人が多く

保健婦のヘルシートーク

高脂血症に要注意

検診で、コレステロールや中性脂肪が高いという結果をもらった方、その後の生活はいかがですか。血液中の脂肪が多すぎる状態を高脂血症といいますが、痛くも、かゆくもないため、生活習慣を見直すことを忘れてしまうことがあります。高脂血症は、放置しておくとも脳梗塞や心筋梗塞につながりや

てなかなか会に入ってくれないのが現状です。役場や先生を退職した人達が入ってくれば、会の運営も楽になるのではないかと考えています。

人の先に立って物事を運営すると、いろいろな苦勞もありますが、入ってみれば「おもしろくてやめられない」と思うときがたくさんあります。みんなから「入って良かった」と言ってもらえるよう頑張りたいと思います。

すく、また重大な成人病にも関係があります。高脂血症の原因としては、運動不足、アルコールの過剰飲酒、糖質や動物性脂肪のとりすぎなど上げられますが心あたりはありませんか、これらの原因を見直すとともに、適度の運動と、バランスのとれた食事を心がけることが、予防につながります。

長年の習慣を今一度振り返り、健康な毎日が送れるよう、意識的に生活習慣を変える努力をしてみませんか。

(保健婦 高橋鈴子)

がんばってます

東由利ウイングス

公民館主催の「ママさんバレーボール教室」をきっかけに集まった仲間など二十名近くで、その後も毎週水曜日の午後七時〜九時、健康増進センターで継続的に活動しています。

普段運動不足気味の私たちにとって、練習は少しきつく感じられることもあります



ママさんバレーチーム、

が、思いっきり体を動かしてかいた汗は格別に気持ちいいものです。

チーム名を「東由利ウイングス」として、八月には初めての対外試合(NTT本荘支店長杯)も経験することができました。これもひとえに、心良く練習や試合に参加させてくれる家族の協力のおかげだと思います。

これからこのチームの「わ」を大切に、笑顔いっぱい楽しいバレーボールを続けていきたいです。(大琴:浅田 浩子)

元卓球世界チャンピオンが来町

(体協創立20周年記念)

町体育協会が昭和四十七年に設立されて、二十周年を迎えることを記念して、インターハイ選手による卓球の模範試合に、元世界選手権優勝者の松崎キミ代さんが、解説を加えて下さることが、決定しました。誰でも自由にご覧いただけますので、気軽にお集まり下さい。

一、日時 十月十日(体育の日)

午前九時半〜十一時半

二、場所 健康増進センター

招待選手

《青森県 青森山田高校》

●監督 渡辺俊治

●選手 李 進(中国人留学生)

山崎玲奈

また模範試合終了後に町内の小中学生への実技指導も行われ、午後から記念式典が行われます。

トピックス

あんなこと～まちのわだい～こんなこと

学校週五日制を議論

町連合PTA研究集会

第十四回町連合PTA研究集会が九月五日、八塩小学校で開かれ、「学校週五日制」をテーマに活発な意見が取り交わされました。この集会は同PTAと町教育委員会の主催で行われ、PTA会員や学校関係者ら約二百人が出席しました。

開会行事の後、まず大琴小学校の鈴木憲一校長と高瀬小学校PTA研修部の金子拓雄部長の二人が基調提案しました。この中で鈴木校長は「学校週五日制の目的をしっかりと認識したうえで、学校をより開かれたものにし、教師自身、地域に溶け込むことが大切。また地域の人々もボランティアで子供たちの活動を支援する。そして生活指導の原点はやはり家庭から行う必要がある」と町全体で子供たちを見守ることの大切さを強調しました。また金子部長は「学校週五日制は子供たちが心豊かに



意見を述べるPTA会員



約200人が参加して行われた町連P集会

主体的、創造的な人間に育ってもらうための制度である。公民館を活用したスポーツ、キャンプ、料理、釣りなどの行事を通して親や地域、自然との触れ合いの場を広げたい」と子供と地域とのつながりを強調しました。

この後、三つの分散会ごとに、①学校週五日制が出て来た背景、②完全実施に伴う疑問、問題などのテーマで話し合いを行いました。この中で「子供たちと本音で話し合える良い機会であり、家庭教育が大切である」という家庭重視の意見や「地域のボランティア活動を有効に利用し、地域全体で子供を見守って行かなければならない」という地域重視の意見も出されました。「子供の自主性を育てるとともに、心豊かな子供になるように」と設けられたこの制度を今一度考えてみたいものです。

しらたま会は まだまだ元気

山崎地区の元気なおばあさんたちが、月に一回会館に集まり「しらたま会」で楽しんでいます。

この会は、昭和三十七年に会員十人、月一回五百円の積立金でスタートし今年で三十年。現在は六人のおばあさんたちが積立金千円と昼食持参で会館に集まり、若いころの話や漬物の話などで楽しい一日を過ごしています。以前は一泊旅行などもしたことがあるそうですが、今は全員が七十歳以上とあって、若林の湯に二泊くらい「旅行」でお湯にゆっくり入るのが一番の楽しみようです。

「しらたま会」の名前は、あずき汁にしらたまを入れて食べたところでもおいしかった事からこの名前がついたとのこと。会員



たちは「若い人に負けないように元気に頑張っています。そして何よりも家の人にならわれない老人になろうと話しています。」と語っていました。

「まだまだ元気」としらたま会されました。

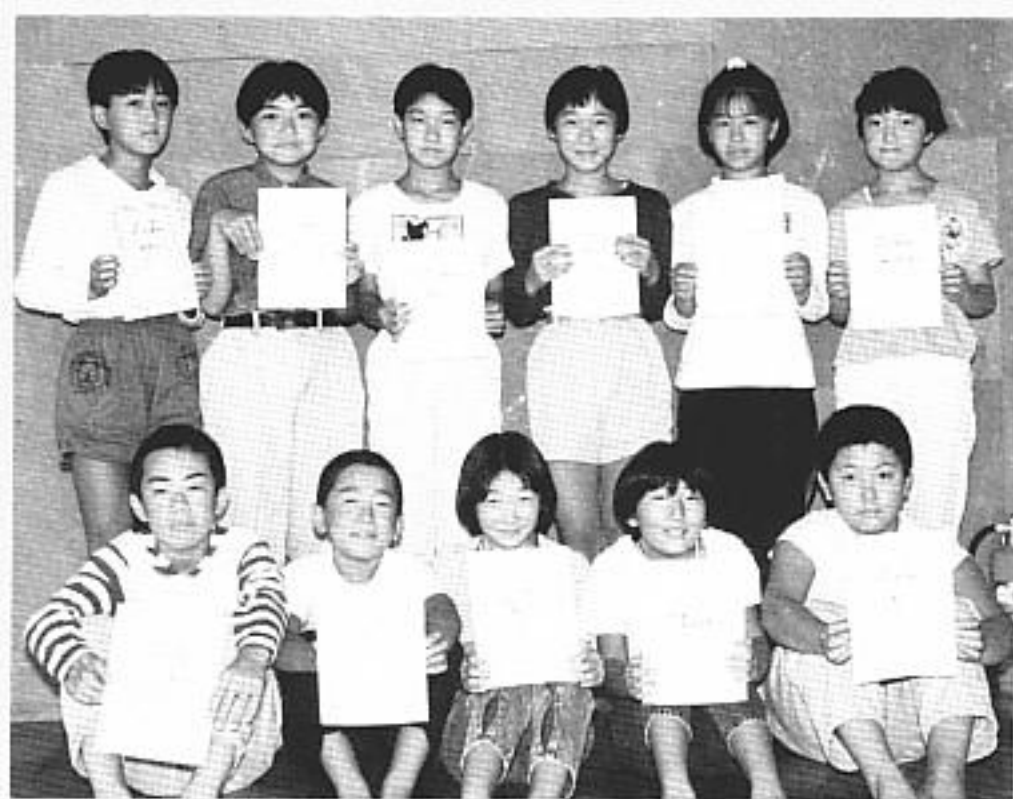
大琴小卓球クラブ 郡大会で3位

本荘市由利郡卓球協会主催の「郡市小学校卓球大会」が九月六日、本荘市民体育館で行われ、本町からは大琴小学校児童二十二人が参加しました。

この大会はホープスA（四、五年生の部）とホープスB（六年生の部）の二つに分かれて、トーナメント戦で競技が行われました。

その結果大琴小学校が総合三位に入る健闘をみせました。また個人の部でもホープスA女子の部で高橋美香さんが準優勝、畑山淳子さんが三位になったのはじめ、ホープスBの女子が六人、男子が三人それぞれ十六位までのランキングを獲得しました。

十月三日には「本番」の都市卓球大会が行われることになっており、活躍が期待されます。

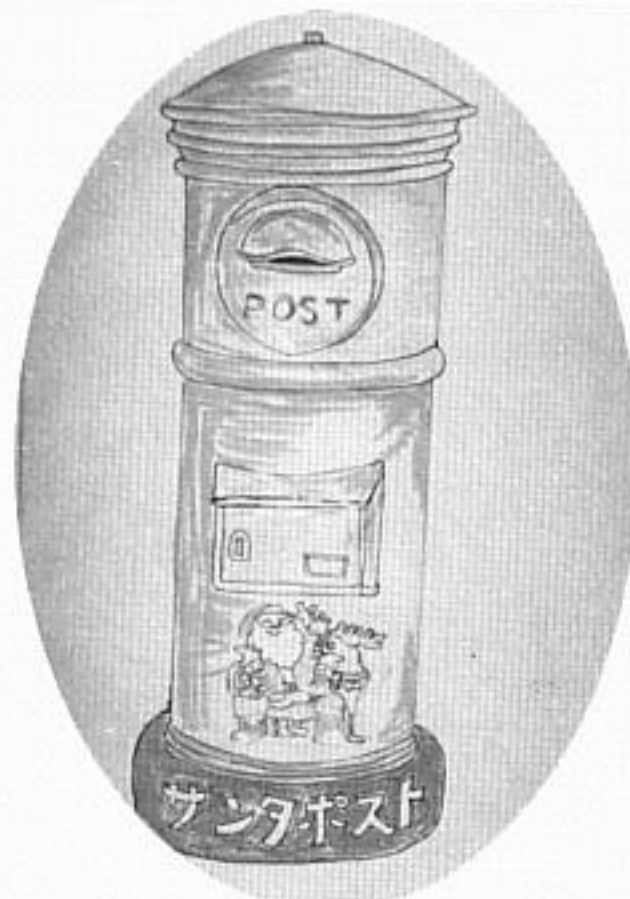


総合3位になった大琴小卓球クラブ

サンタさんから 手紙をもらおう

「サンタさんのふるさと、フィンランドから子供たちに夢と希望を」と考えた弁天島ほたるの会（高橋賢太郎会長）では、黄色の「サンタポスト」を製作中です。これは「フィンランドにいるサンタさんに手紙を出して返事をもらおう」というもの。

十月中に手紙を回収し、十一月初めにフィンランドに手紙を送付、十二月



サンタポスト完成予想図

のクリスマスの頃にサンタさんから返事がくる予定になっています。詳しいことは、保育園、学校などを通じて後日連絡し、一般の方には「役場通信」などを通じて連絡する考えです。今からサンタさんへのお手紙や絵を考えておいてください。

この夢のあるユニークな企画に参加してみたいかですか。

民謡ファンで大にぎわい チャリティー民謡の祭典

町民謡同好会創立二十周年記念「チャリティー民謡の祭典」が九月十三日、健康増進センターで行われました。

当日は、町内外から民謡ファン約千人が詰め掛け、午後一時の開演の時は会場も大にぎわい。

開会に当たり遠藤真吉同好会長が「たくさんの方々の協力によりこのように盛大に行うことができ、感謝します。最後までゆっくり楽しんで行ってください」とあいさつ、引き続き阿部町長らが祝辞を述べ、発表会に入りました。

日頃練習した成果を発揮しようと同好会員らによる民謡や踊りに、会場の方々も盛大な拍手。あまりの盛り上がりで終了時間が約一時間超過してしまいました。会場の皆さんも満足の様子でした。この日の入場料の一部は町の社会福祉協議会に寄付されています。

なお、この日の発表会は十月四日午後三時からABS秋田放送で放映される事になっています。



歌や踊りで会場も大にぎわい

カラオケで交流を深める



熱唱する参加者

玉米カラオケ同好会（小松昭作会長、会員四十三人）主催の職場対抗カラオケ大会が九月十九日、有鄰館で行われました。

当日は、町外からJA里見カラオケ愛好会九人、浅舞カラオケ道場三人を含む「カラオケ大好き人間」五十四人が参加しました。

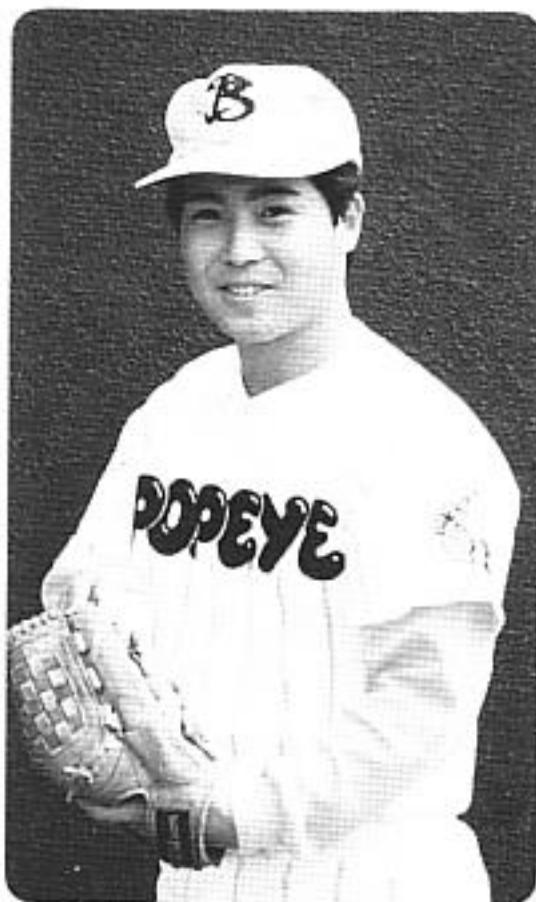
最初に小松会長が「わが会は昨年十一月に、カラオケの好きな人で交流を深めようと発足しました。今日はゆっくり飲んで食べて、たくさん歌って下さい」とあいさつ。引き続き、玉米カラオケ同好会員が審査員となり、職場対抗の部、個人の部と熱唱が続けられ、審査の結果、職場対抗の部では長谷山基工チーム（地下の沢）が、個人の部では「麦畑」を歌った小野栄子さん（館合新田）、渡辺健二さん（向田）がそれぞれ最優秀賞を飾りました。

参加者全員がカラオケ大好きとあって、この日は午後十時すぎまで、約五十曲が熱唱されました。

フレッシュ リレー

三浦 雅弘さん(18歳)

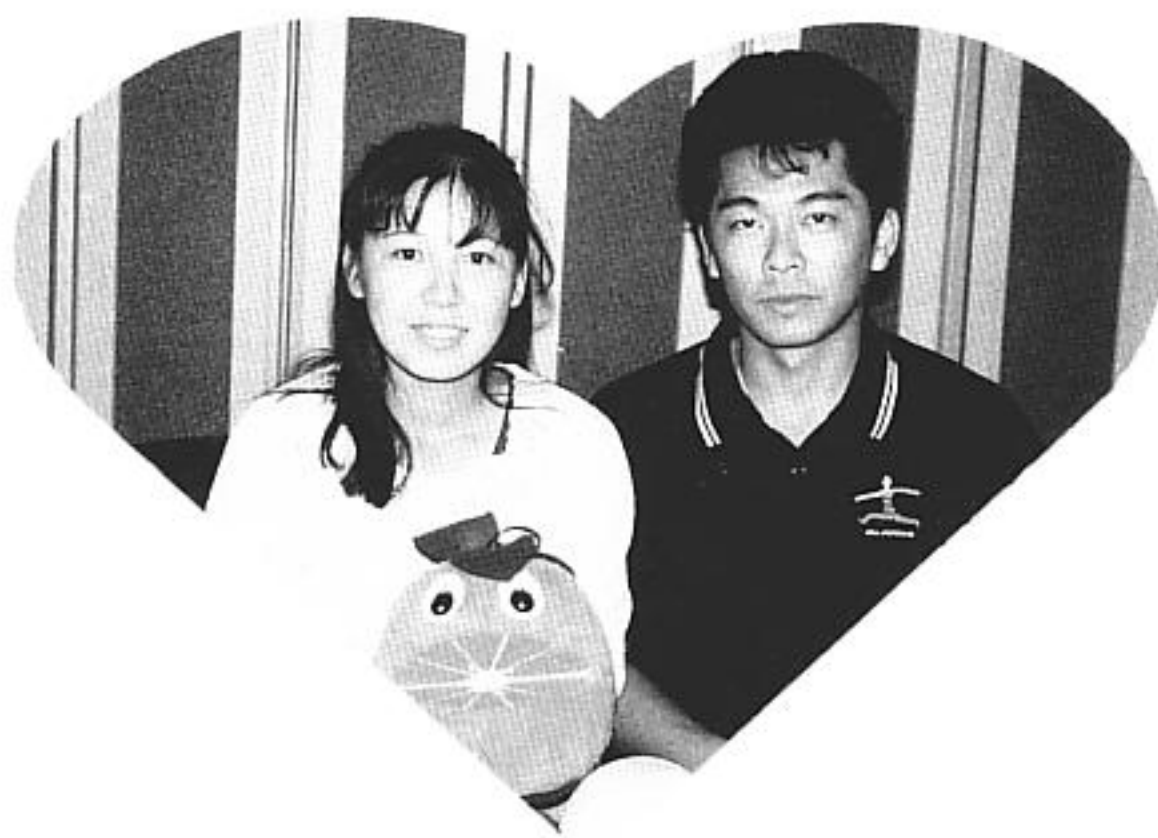
田代・役場勤務



四月から役場に勤務している彼は期待の大型新人。スポーツマンの彼にインタビュー。
☆役場ではどんな仕事をしていますか
町民課の福祉係にいます。内容は、子供やお年寄りの福祉の事務を担当しています。やらなければならぬ事がいっぱいあって毎日が勉強の連続です。
☆趣味は
スポーツも好きですけど友達と

新婚さん こんにちは

高橋 時夫さん
久保 敬子さん



時夫さんがJA東由利給油所に勤務していたころ、敬子さんがお客さんとしてやって来たのが知り合うきっかけになったそうです。新婚旅行は、フイジー島。「よくオーストラリアと間違えられて」と二人が口をそろえて言っていました。
お互いに「明るいところ」が気に入ったそうで、理想の家庭は「笑顔の絶えない明るい家庭」とか。二人ともニコニコ笑ってインタビューに答えてくれました。
お幸せに！

騒いでいる時が、一番楽しいです。
☆理想の女性のタイプは
外面はあまり飾らず、内面のしっかりしている人がいいです。
☆今後の抱負
役場に入り町民課の一員となつたので、町のいろいろな方と触れあい、顔を覚えていきたいと思っています。よろしくお願いします。
☆自己PRをどうぞ
中学、高校と野球をやつていて、野球が好きなのでポパイスポーツクラブに入り楽しんでいきます。休みの日は車で友達と遊びに行くのが習慣になっていきます。
☆次の人は誰ですか
同級生で宿に住んでいる遠藤正人君！次は君の出番ですよ！

(小倉 遠藤 薫さん)
(羊子さんご夫婦の長女)

あつみ 温美ちゃん



わたしの
赤ちゃん

「温厚で美しい女の子に育ってほしい」とおじいさんが名付けてくれたそうです。何でも遠藤家では五十数年ぶりの女の子の誕生とか。泣いているときでも、
「だっこ」されるニコニコ顔になるそうです。
「やさしくて健康な女の子になってほしい」とお母さんの羊子さんが話してくれました。

東由利の文芸

せせらぎ句会(九月句会)

- ◆宴果て月の家路を鼻歌で
- ◆核家族孤老と語る窓の月
- ◆月明かり長子誕生この一間
- ◆月光や小溝に捨てる硯水
- ◆杉ほこの月光溢るる村社
- ◆しまい湯を照らす月夜の窓ガラス
- ◆満月や影と二人の帰り路
- ◆月冴えて笛の音ときれ村眠る
- ◆精魂をりんごに注ぐ八十路かな
- ◆収穫の林檎の明るき納屋の内
- ◆りんご売り去つても香り庭に満つ
- ◆抽出しの鏡の中の月澄めり
- ◆故郷をあとに林檎等鹿島立
- ◆肌寒し独りの月に戸を閉める
- 佐藤 正義(湯出野)
- 鈴木 徳蔵(舟木)
- 小松慶治郎(高戸屋)
- 高橋ヒデ子(横渡)
- 小野 貞子(蔵新田)
- 小笠原トミ(蔵新田)
- 小松順之助(中通)
- 遠藤トミ子(小倉)
- 小笠原亮子(蔵新田)
- 鈴木 要(沼)
- 阿部 澄子(蔵)
- 小松 メサ(下小路)
- 菊地 常作(湯出野)
- 小松 徳蔵(湯出野)

ハイスクール 日記

～先輩からのたより～

「レター・フロム・トーキョー」

下郷分校平成3年度卒業□国家公務員□
(東京都調布市・郵政)

母校の下郷分校の皆さん、い
かがお過ごしですか。私は今、
東京の調布市というところにい
ます。東京に来た理由はさまざま
ありますが、「東京へのあこが
れ」というのが一番大きかった
ように思います。

東京で暮らしてみようと思
うことは、だれでも一度は口にしま
すが、騒音と水・空気の悪さでは
ないでしょうか。そのほかに違
う点だと思います。秋田の風習



佐々木孝視さん

わたしの将来の夢は、ピアノ
の先生です。それは、今ピアノ
を習っているし、お母さんにも
このままずっと習えば、なれる



小野まなみ
さん

ぼくは「北の国から'92」を見
て五郎が子供のために、手作り
の山小屋を建てたというのを見
て、ぼくも山小屋を建ててみた



長谷山哲也
くん

くなりました。そこでぼくは、
前に炭焼き小屋を見たことがあ
るので、それをもとにして山小屋
の作り方を考えてみました。

炭焼き小屋は、丸太が積み木
のように積まれてできています。
このことから、どうやって積み
木のようにして作るのか考えて

みました。するとキャンプファ
イヤーのように積み重ねるとす
き間ができるので、そこに丸太
をいれてふさぐと家の壁のよう
になるのだと気づきました。

作り方を考えたらますます山
小屋を作りたくなりました。こ
の夢がかなえられればいいな。

ぼくの夢 わたしの夢

(八塩小五年)

今は、まだ下手でも、練習を
続けていけば、きつとうまくひ
けるようになるだろうと思いま
す。それに音楽の勉強にもなる
し、わたしの将来にもかかわる
ので、これから練習をいっしょ
うけんめいがなろうと思います。

としては、人より前に出ようと
する者、自論を語ろうとする者
は、なにかと敬遠されているの
ではないでしょうか。しかし、
東京では、自分の思っている事
をハッキリ伝えて、自分を売り
込まなくては、かえって敬遠さ
れてしまうようです。

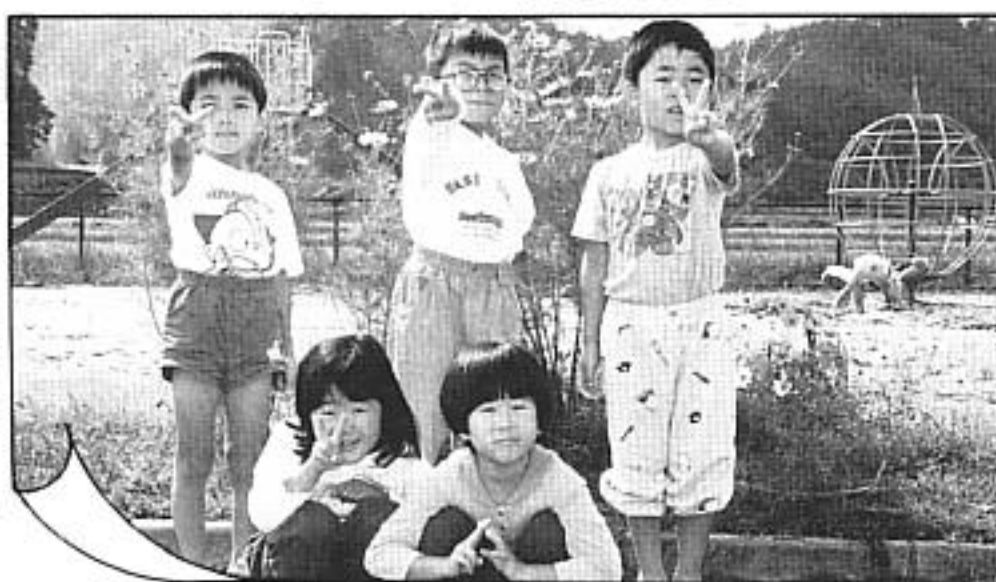
東京での生活は、早いもので
もう半年が過ぎてしまいました
が、「東京へのあこがれ」とい
った理由の枠から自分の視野を
広げると同時に、自分の常識も
広がっていると思います。後輩
の皆さんも残ったハズレのカ
ードをひかないように、自分の心
のあこがれを大切にしていまし
たいと思います。では、お元気で。

★★みどり保育園★★



さとうえみ

(後列右からまさきくん・
八日町 たくやくん・石高
しんごくん・宇戸坂)



(前列右からゆうこちゃん・
宇戸坂 えみちゃん・松柴)



こまつゆうこ

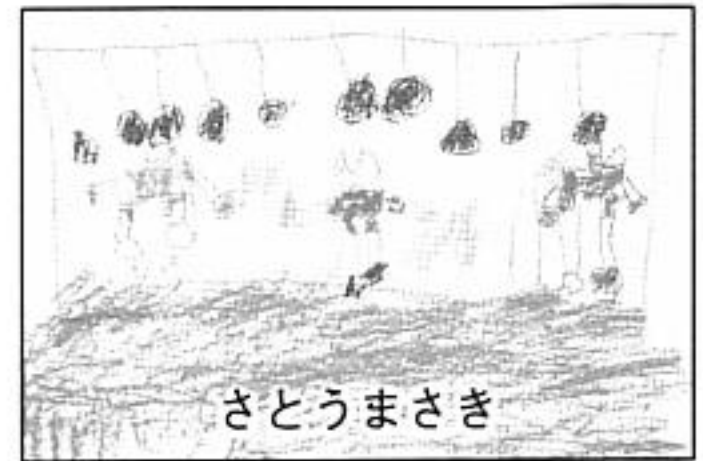
たのしいうんどうかい



えんどうしんご



はせやまたくや



さとうまさき



路傍、原野などに多く見られる多年草で、草丈は六十センチぐらいになります。葉は長卵形で互生し、鋸歯があり、葉脈は比較的是っきりしています。茎は方形で毛があり直立または斜上します。多くの枝を分け、茎の中間に茎を抱くように層をつくり、それに多数のピンク色の唇形花をつけます。

和名は、この層と層を二つ含めてつみとり、花や葉をとって転がすと、コロコロ車の輪のように回ることからいわれるといわれています。

10月

〈8 / 1 ~ 8 / 31〉
町のミニ統計

人口

()は前月比

- 男..... 2,773人(△2)
- 女..... 2,914人(△8)
- 計..... 5,687人(△10)
- 世帯数..... 1,415戸(△3)

()は1月からの累計

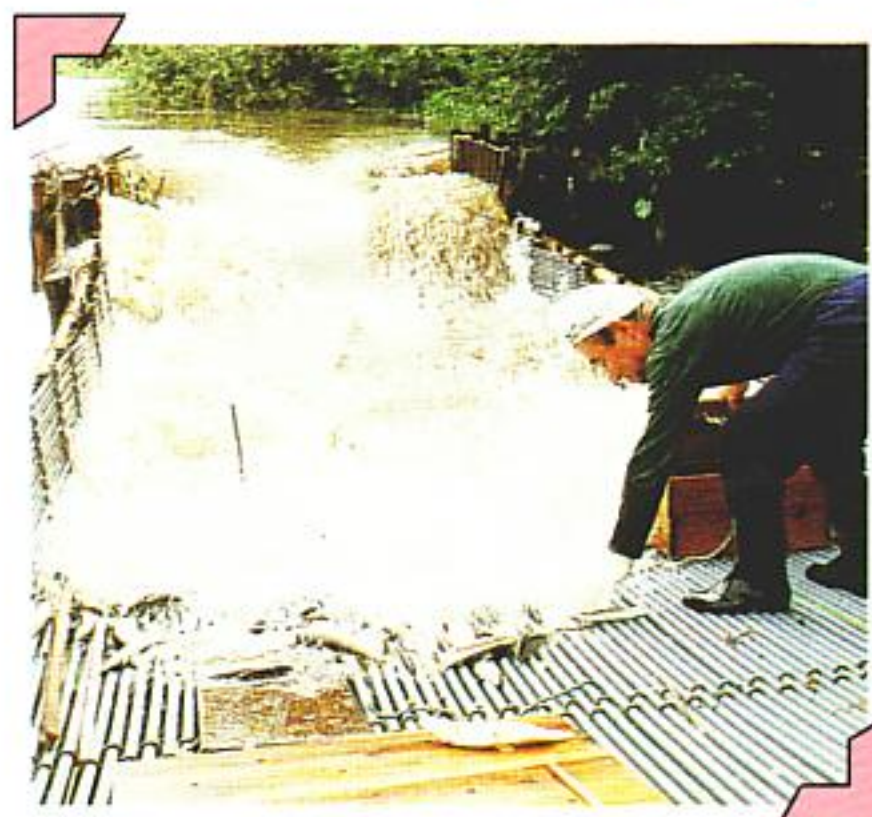
- 出生... 3人(31) ●死亡... 8人(38)
- 転入... 13人(80) ●転出... 18人(128)

- 火災出動..... 0件(1)
- 救急出動..... 12件(75)
- 交通事故..... 0件(6)
 - 死者..... 0人(0)
 - 傷者..... 0人(8)
- 飲酒運転..... 0人(0)
- 酒気帯び..... 0人(3)

私の好きな

風景

落ちアユ漁



産卵のため川を下るアユをねらっての漁。秋の風物詩です。

(撮影・広報担当)

戸籍の窓口

(8/21~9/20届出・敬称略)

●お誕生おめでとう

- 横山 大介ちゃん (一 郎) 三男・智孝鶴
- 佐藤 恵介ちゃん (秀 俊) 二男・下通
- 渡辺 恵美ちゃん (泰 子) 長女・田代

●ご結婚おめでとう

- 小松 正義さん 黒沢
- 藤原 真寿美さん 秋田市
- 伊藤 学さん 本莊市
- 大庭 優子さん 蔵
- 高橋 時夫さん 久保
- 佐藤 敬子さん 大吹川
- 伊東 勝宏さん 蔵新田
- 齋藤 信子さん 西目町
- 根田 和春さん 田代
- 小野 真理子さん 高屋

●ごめい福をお祈りいたします

- 佐藤 トミさん (95・茂美・母) 時雨山
- 阿部 ハルミさん (74・豊美・妻) 宮ノ前
- 小松 チヨエさん (91・仁・祖母) 松柴
- 佐藤 アサヨさん (75・久雄・妻) 大吹川
- 鎌田 ヨシミさん (76・晴也・母) 黒渕

10

町民カレンダー

OCTOBER

今月は町県民税三期
固定資産税三期の納
期です。
9日と23日の土曜日
は役場が休みです。

- 31 1 26 21 18 15 14 10 2
- 青少年劇場 (健康増進
センター、二時)
- 町体育協会二十周年記
念式典 (有隣館)
- 国連、障害者の十年キ
ャラバン隊来町
- 矢走林道竣工祝賀会
(有隣館)
- 第三十二回奥羽横断駅伝
岩城町、大内町、東由
利町老人クラブ連合
会交流会 (有隣館)
- 町功労者表彰式
(予定)
- 産業文化祭

「まごころ」

町社会福祉協議会に、佐藤吉二さん (地下ノ沢)、斎藤正三さん (西目町)、佐藤茂美さん (時雨山)、梅津仁さん (大琴) からそれぞれ金一封のご芳志が届けられました。

また、町民謡同好会から「チャリティー民謡の祭典」によるご芳志が届けられました。

ありがとうございました。



毎週月曜日の午後九時からA
KT秋田テレビで放映されてい
た「君のためにできること」とい
うドラマご存じですか。実はこ
のドラマの主題歌「You're the
only」(ユアザ オンリー) を歌
っている小野正利さんは本町に
縁のある方だったんですよ。知
ってましたか? 何でも上里の小
野昭一郎さんの甥にあたる方だ
とか。とても良い歌です。また
聞いたことのない人はぜひ聞い
てみてください。そして益々の
活躍を期待しましょう。
ガンバレ小野さん。